

新型コロナウイルス感染症への対応【学生版・レベル1～3】

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ① 自身で健康の維持、管理を行う ② 感染拡大防止を優先する ③ 可能な限り探求、実験して学び、これに必要な環境を整える ④ 速やかに情報を共有する
予防策	<ul style="list-style-type: none"> ① <u>睡眠時間を確保し、心身の健康と免疫のバランスを保持する</u> ② <u>毎朝自宅で検温</u>、記録し、<u>発熱、風邪症状あれば担任へ即時報告する</u> ③ 手洗い、うがい、咳エチケットを励行する <u>授業中、登下校での混雑、対話時にはマスクを着用</u> ④ 政府新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を適切に運用する ⑤ 人混みを極力避け、不要不急の外出を抑制する ⑥ こまめな換気、座席配置の工夫など、常に学習環境に配慮する ⑦ 感染症危険情報レベル2以上の国および地域より帰国した場合は、2週間、自宅で待機する（校地立ち入り禁止とする）
体調不良時の対応 (個人)	<p><u>下記1～6に該当する場合は、都度状況をクラス担任に報告する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 発熱時（37.5度以上） <ul style="list-style-type: none"> (a) 自宅待機（校内で発熱した場合は、速やかに帰宅） (b) 3日以内に解熱した場合は、解熱後2日をもって登校可能 2. 発熱継続時による感染が疑われる時 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4日以上継続した発熱 ・ 肺炎、強い倦怠感、呼吸困難時の症状出現 (a) 「帰国者・接触者相談センター」、かかりつけ医へ相談 (b) 自宅待機 3. 感染者との濃厚接触時 <p>感染者が発症する2日前から、その感染者と接触した場合、あるいは手で触れることが出来る距離で、必要な感染予防策なしで、感染者と15分以上接触した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> (a) 判明時より2週間の自宅待機の上、症状がなければ登校可能 4. 同居者が2.3.の場合 <ul style="list-style-type: none"> (a) 判明時より2週間の自宅待機の上、症状がなければ登校可能 5. PCR検査を受検して陰性の場合 6. PCR検査を受検して陽性の場合 <ul style="list-style-type: none"> (a) 病院、保健所等の指示にて入院または自宅・施設待機
備考	